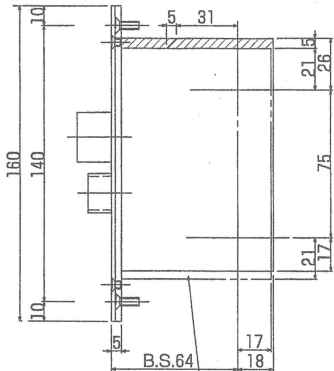


取付方法

※切り込み型紙は裏面をご覧ください。

1. 既存の切欠きに対し、追加加工をしてください。

・錠本体彫り込みの追加加工
必要に応じて以下の追加加工をお願いします。
追加加工部は下図の斜線部です。
(ケースの上部5ミリ、ケース厚み1ミリ)
ケース深さ1ミリ

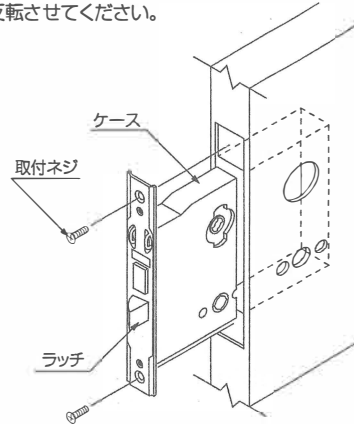


2点鎖線はLDケース切込寸法を示す
ケース厚さ:LD20ミリ→LDA21ミリ

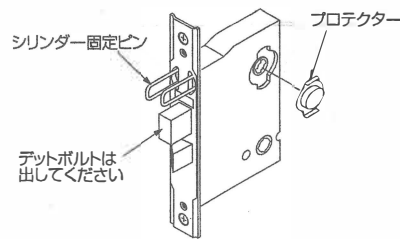
・扉面の追加加工
裏面の切込型紙に従って、追加加工をしてください。

2. ケースを取り付けてください。

扉の開き勝手に合せラッチの向きを
反転させてください。



② 2.3型の場合は扉の開き勝手に合せて、
プロテクターをケースに取り付けてください。



4. 丸座の取付け

レバーハンドルを案内にして丸座ウライタを
位置決めしてください。
ハンドルがスムーズに動く事を確認のうえ、
丸座ウライタの取付ネジを最後まで締め付
け、しっかり固定してください。

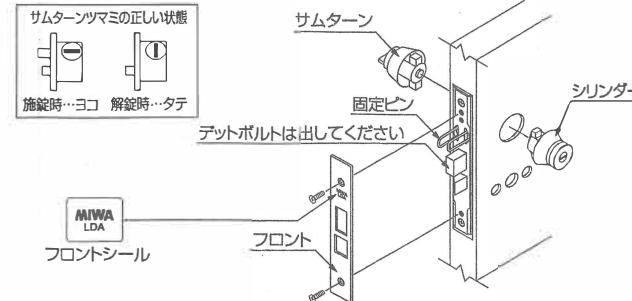
次に丸座(カバー)を取付けてください。

・はめ込み式の場合：丸座の凸部を
丸座ウライタの溝に合せ丸座をはめ込んで
ください。

・ねじ込み式の場合：室外側、室内側とも
扉面までしっかりねじ込んでください。

3-1. シリンダー・サムターンを取り付けてください。

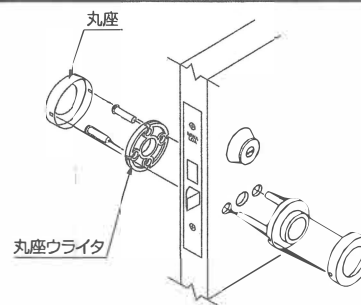
・シリンダー、サムターンの取付、取外しはデットボルトを出した状態で行って
ください。
シリンダー固定ピンをケースから引き出してください。
(ケースから取り外すことはできません)
シリンダー及びサムターンを『MIWA』のマークが上になるようにケースへ
挿入し、固定ピンを面一になるまで差込んで固定してください。



3-2. フロントを取り付けてください。

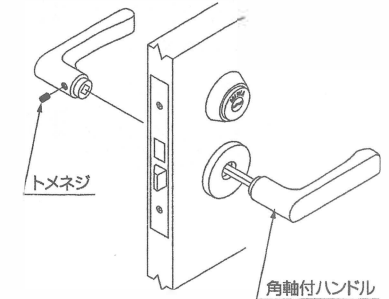
取付ネジでフロントを装着してください。この時、フロントが扉の戸口面に正しく
納まっている事を確認してください。

【注】既存の錠フロントを使用する場合や、Lフロントの場合は
フロントシールを錠フロントの刻印マーク部へ貼ってください。



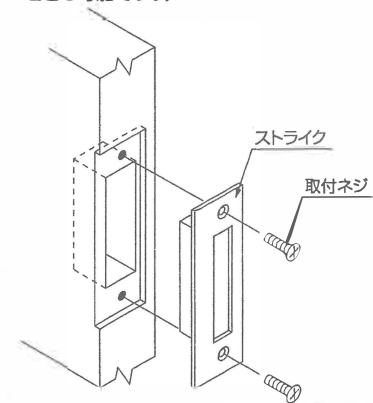
5. ハンドルを取り付けてください。

室外側より角軸付ハンドルを差し込んで
ください。室内側よりもう一方のハンド
ルを角軸へ差込み、トメネジを締め込んで
ください。
取付け後レバーハンドルがスムーズに
動く事を確認してください。



6. ストライクを取り付けてください。

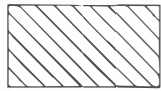
既存のストライクを取り外し、取付ネジに
て取り付けてください。
(既存のストライクをそのまま使用する
ことも可能です。)



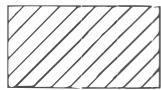
【注意】説明書の取付手順を守ってください。

・丸座を強く締め付けた後に、フロントの取付を行なうと扉のひずみによりフロント部
切込みが狭くなりフロントが正しく装着できない場合があります。
・丸座を装着する際には、必ずレバーハンドルを案内にして丸座の位置決めを行な
ってください。
ハンドルと丸座の位置が正しく取付けられないとハンドルの動きが重くなる等、作動に
悪影響を与える場合があります。

切込型紙



既存の切欠



追加の切欠

